

令和6年度
(2024)

第59回 定期総会議案

日時：令和7年6月17日(火) 午後3時

会場：吉祥寺エクセルホテル東急 7階オークルーム

東京税理士会武蔵野支部

次 第

- 開会のことば
- 支部長挨拶
- 議長選任及び議事録署名人選任
- 議案審議
- 会員及び会員事務所職員表彰
- 退任役員挨拶
- 来賓祝辞
- 新任役員挨拶
- 閉会のことば

目 次

審 議 事 項

第 1 号議案	令和 6 年度 事業報告承認の件	1
第 2 号議案	令和 6 年度 決算承認の件	11
第 3 号議案	令和 7 年度 事業計画承認の件	23
第 4 号議案	令和 7 年度 予算承認の件	27

第 1 号議案

令和 6 年度 事業報告承認の件

令和6年度 事業報告

令和6年度の日本経済は、猛暑や大雨といった自然災害や実質賃金の回復の遅れなどもあり停滞感が強いと言えます。訪日外客数の増加は続きましたが、中国の景気減速などを背景に今後の伸び悩みが懸念されます。他方、賃金・物価上昇の持続性が高まったことを受け、日本銀行は利上げを実施するなど金融政策の正常化がすすみました。税制については日本経済の活性化、国民負担の軽減策が強化されました。具体的には、賃上げを行う企業への税額控除拡充や、中小企業の成長を支援する投資促進策、低所得層を支援する所得税の減税などが挙げられます。

このような経済の変化や税制改正等の多様化に税理士が的確に対応し、納税者の信頼に応え、税理士制度が社会にとって必要不可欠な存在であることを示すよう、以下の事業活動を行ってまいりました。

会員の皆様のご理解とご協力をいただくことにより、支部業務を円滑に遂行することができましたことを、改めて感謝申し上げます。

〔総 務 部〕

1. 支部業務運営の協議及び会員相互の懇親を深めるため、諸会議の運営に当たりました。なお常会については会場型で実施すると共に、業務推進会議を積極的に取り入れ、新入転入会員歓迎会との同時開催とすることで、支部予算の削減に努めました。
2. 武蔵野税務署、各市役所及び諸団体と連絡協議を行い、税務行政について意見・情報交換を行いました。
3. 支部規則等を見直し適宜改定しました。
4. 関係各部・委員会と連携して事務局の合理的な運営に努めました。
5. 会員の慶弔事は次のとおりでした。

弔 事

中井康策	会員	R6. 6.23	ご逝去	石神正照	会員	R6.11.17	ご逝去
青柳軍治	会員	R7. 1.15	ご逝去				
下田義嗣	会員	ご母堂	ご逝去	澤口 豊	会員	ご母堂	ご逝去
里村 淳	会員	ご令室	ご逝去	里村 颯	会員	ご母堂	ご逝去
水原英徳	会員	ご尊父	ご逝去	浪川勝敏	会員	ご令室	ご逝去
米本正樹	会員	ご母堂	ご逝去	秋本誠一	会員	ご母堂	ご逝去
長谷川祐司	会員	ご尊父	ご逝去	田村輝久	会員	ご母堂	ご逝去
野口秀喜	会員	ご母堂	ご逝去	青柳雅彦	会員	ご尊父	ご逝去
玉川佐枝子	会員	ご母堂	ご逝去	小倉淳一	会員	ご尊父	ご逝去
三浦 宏	会員	ご母堂	ご逝去	影山全由	会員	ご母堂	ご逝去

6. 会員の異動状況は次のとおりでした。
 - (1) 税理士会員は、前年度末現在 471 名、入会 14 名、転入 12 名、転出 8 名、退会 18 名で、本年度末現在 471 名でした。
 - (2) 税理士法人会員は、前年度末現在 24 法人（本店 16、支店 8）、入会 2 法人（支店 2）、退会 2 法人（本店 1、支店 1）で、本年度末現在 24 法人（本店 15、支店 9）でした。
7. 登録調査実施件数は 11 件でした。

〔経 理 部〕

1. 支部経費削減のため、事務局業務の効率化に努めました。
2. 会費自動振替の普及を推進しました。
3. 会費の回収に努めました。
4. 効率的な予算執行を図るため、各部・各委員会への予算執行状況の報告を行いました。

〔研 修 部〕

1. 第 8 ブロックオープン研修会を含め 17 回の研修会を開催しました。その研修時間は 47.5 時間、参加人数は延べ 2,129 名でした。[別表 1.1 参照]
2. 実務事例等の勉強会を 10 回開催し、内容の充実に努め、新入会員の参加を積極的に推進しました。その研修時間は 18 時間、参加人数は延べ 231 名でした。[別表 1.2 参照]

〔厚 生 部〕

1. 支部主催の厚生事業を開催しました。[別表 2.1 参照]
2. 本会等が主催する厚生事業に参加しました。参加事業は 9 大会、参加人数は延べ 130 名でした。[別表 2.2 参照]

〔綱紀監察部〕

1. 支部・署との綱紀監察連絡協議会を研修部との共催で実施しました。
2. 税理士証票等の確認（令和 4 年度～令和 6 年度）を実施しました。令和 7 年 3 月 31 日現在の結果は以下の通りです。

一般会員 対象者数 455 名、確認者数 403 名、未済者数 52 名（内 25 名は退会・転出）
3. 武蔵野税務署内の会員氏名及び税理士法人名掲示板の改訂を行いました。
4. 支部会員税理士名簿を見直しました。
5. 綱紀監察事案への対応を実施しました。

〔広 報 部〕

1. 支部業務の報告及び会員の「協調と融和」のため、会報「むさしの」を発行しました。
第197号（R6.5.15）・・・支部行事だより等
第198号（R6.9.15）・・・定期総会報告等
第199号（R7.1.1）・・・支部行事だより等
2. 税理士制度及び税理士業務の理解と信頼を深めるため、関係各部と連携し、「税を考える週間」及び確定申告期等を通じて対外PR活動を行いました。
3. NPO法人モア・グリーン税理士の森基金の活動に協力しました。

〔税務支援対策部〕

1. 確定申告期の無料税務相談は、事前予約制で実施しました。
2. 各市並びに諸団体の要請により税務相談会及び各種説明会に会員を派遣しました。
3. 支部独自事業である「税の無料相談『むさしの』」を実施しました。
4. 「税を考える週間」及び「税理士記念日」に無料相談会を実施しました。
5. 各市報やチラシの配布を通じて、無料税務相談のPR活動を実施しました。
6. 支部会員向けに税務支援ガイダンスを実施しました。
7. 活動実績は別表3のとおりでした。

〔租税教育委員会〕

1. 租税教室を開催しました。合計9校、授業数35コマ、講師数延べ62名、受講者数1,366名でした。[別表4参照]
2. 講師会議を12回開催し、模擬授業や教材の見直し、新教材の開発などを行いながら講師のスキルアップを図りました。
3. 租税教室開催に伴い、講師希望者の見学サポート体験を実施しました。
4. 新規講師募集の案内チラシを作成し、支部への新入転入会員に配布しました。
5. 本会主催の代表者会議、租税教育シンポジウムや武蔵野税務署主催の租税教育企画部会、管轄3市の租税教育推進協議会総会等に参加し、各団体と協議、情報交換を行いました。

〔業務対策特別委員会〕

1. 支部業務の分担について、分掌機関と所掌事項の見直しをしました。
2. 支部常会の設営に委員を派遣しました。
3. 支部研修会及び勉強会に講師を派遣しました。
4. 他の士業団体と「第13回事業と暮らしの無料相談会（武蔵野・三鷹）」を共催しました。
5. 税務相談会に相談員を派遣しました。
6. 成年後見人名簿掲載者の推薦をしました。
7. 研修部との共催で、IT研修会を開催しました。
8. 本会主催「情報システム連絡協議会」に出席しました。
9. 支部の緊急避難セット及び防災用具を点検し、補充しました。

別表 1.1 〔研修会、講演会の内容〕

開催日	テ ー マ	講 師 (敬称略)	出席人数 研修時間
6. 4.25	Q & Aでわかる令和6年度税制改正の実務 － 政省令対応版 － [立川]	税理士 宮森 俊樹 (芝)	180 名 3.0 時間
6. 6. 6	令和6年度税制改正～主要項目を中心に～ [八王子]	税理士 若山 寿裕 (関東信越会)	152 名 3.0 時間
6. 6. 7	「裁決事例から探る土地評価と債務控除 ・葬式費用のキーポイント」[立川]	税理士 笹岡 宏保 (近畿税理士会)	242 名 5.0 時間
6. 7. 5	「判断に迷う小規模宅地等の特例 (適用可、不可のポイント)」[武蔵府中]	税理士 渡邊 正則 (神田)	162 名 3.0 時間
6. 7.25	ハラスメント研修 ・令和6年度税制改正	社会保険労務士 本間 由美子 武蔵野税務署担当官	65 名 2.0 時間
6. 7.30	「贈与税制度の改正ポイントと 各贈与シミュレーションから見る相続税対策」 [立川]	税理士 渡邊 正則 (神田)	168 名 3.0 時間
6. 9. 3	「令和6年度税制改正 － 法人税、資産税、所得税、消費税その他 －」 [東村山]	公認会計士・税理士 太田 達也 (玉川)	104 名 3.0 時間
6. 9. 9	『資産税よもやま話』 ～相続発生前後の税務や不動産税務を中心として 税務相談・実際相談について事例を交えて解説～ [立川]	税理士 柴原 一 (四谷)	230 名 3.5 時間
6. 9.12	第1部「保険税制徹底解説」 第2部「相続税制・事業承継税制を考える ～ジャニーズ事務所報道から検証～」[町田]	税理士 柴原 一 (四谷)	143 名 5.0 時間
6.10. 1	「インボイス制度の検証と課題」[日野]	税理士 熊王 征秀 (武蔵野) 税理士 金井 恵美子 (近畿税理士会)	187 名 3.0 時間
6.10.22	綱紀監察研修	東京国税局 総務部総務課 税理士専門官 小澤 優子	70 名 1.0 時間
6.10.22	暗号資産(仮想通貨)の会計と税務	税理士 八木橋 泰仁 (麹町)	71 名 1.0 時間
6.11.12	税務調査に活かす紛争予防税法 －税務調査に裁判官の法的判断の構造を活かす方法 (基礎編) [武蔵野]	弁護士 増田 英敏	102 名 3.0 時間

6.12. 4	「相続対策として増加する贈与について税理士が注意すべき点」[青梅]	税理士 江本 尚浩 (関東信越会)	124 名 3.0 時間
7. 1.14	ChatGPTと税理士業務	税理士 菅沼 俊広 (麴町)	21 名 2.0 時間
7. 1.23	令和6年分確定申告の留意点	武蔵野税務署 各担当官	80 名 2.0 時間
7. 3.31	最近の税賠訴訟とその予防策・対応策	弁護士 内田 久美子	28 名 2.0 時間
合 計			2,129 名 47.5 時間

※ テーマ欄 [] は、第8ブロックオープン研修会の担当支部

※ 講師欄 () は、所属支部

別表 1.2 [勉強会の内容]

開催日	テ ー マ	講 師 (敬称略)	出席人数 研修時間
6. 4. 9	確定申告についての座談会	武蔵野支部会員 ディスカッション	16 名 2.0 時間
6. 5.14	定額減税の源泉徴収税額からの控除について	武蔵野税務署 担当官	23 名 1.0 時間
6. 5.14	事業承継「税理士がトラブルに巻き込まれないための対処法及び活用術」	中小企業診断士 上甲 覚	14 名 2.0 時間
6. 6.11	令和 6 年度税制改正を踏まえた事業承継税制(特例版)の実務上の盲点とクライアントへの提案事項	税理士 木下 勇人(麴町)	19 名 2.0 時間
6. 7. 9	税理士として知っておきたい社会福祉法人の実務	公認会計士・税理士 問山 新司	20 名 2.0 時間
6. 9.10	税理士として知っておきたい M&A	税理士 大山 陽一(武蔵野)	20 名 2.0 時間
6.10. 8	税理士業務のデジタル化 相続税 e-tax の推奨	税理士 藤井 英博(武蔵野)	30 名 1.0 時間
6.10. 8	実例から学ぶ配偶者居住権のすべて	税理士 高橋 安志(王子)	32 名 2.0 時間
6.11.25	年末調整説明会	武蔵野税務署 各担当官	35 名 2.0 時間
6.12.10	貸付金債権の相続財産該当性を検証する	税理士 守田 啓一(日本橋)	22 名 2.0 時間
合 計			231 名 18.0 時間

※ 講師欄 () は、所属支部

別表 2.1〔支部が主催する厚生事業〕

開催日	事業	主催団体	場所	参加人数
6. 8.24	支部ボウリング大会	武蔵野支部厚生部	吉祥寺エクセルホテル東急	23名
6.11.11	会員親睦旅行	武蔵野支部厚生部	紅葉の昇仙峡・甲州市勝沼ぶどうの丘・リニア見学センター	25名
7. 3.25	同好会祭り&壮行会	武蔵野支部厚生部	銀座アスター 吉祥寺店	29名

別表 2.2〔本会等が主催する厚生事業〕

開催日	事業	主催団体	場所	参加人数
6. 4.10	春季支部対抗野球大会	東京税理士会厚生部	夢の島野球場	20名
6. 5. 8	春季テニス大会	東京税理士会テニス連盟	有明テニスの森公園	6名
6. 6. 3	本会ゴルフ大会	東京税理士会厚生部	よみうりゴルフ倶楽部	3名
6. 9.17	第8ブロック支部対抗親善野球大会	東京税理士会立川支部	郷土の森第一野球場	28名
6.10. 3	秋季支部対抗野球大会	東京税理士会厚生部	夢の島野球場	25名
6.10. 7	三多摩税理士テニス大会	三多摩テニス連絡協議会	明治安田生命グリーンランド	14名
6.10.18	秋季テニス大会	東京税理士会テニス連盟	有明テニスの森公園	6名
6.11. 6	支部対抗テニス大会	東京税理士会テニス連盟	有明テニスの森公園	24名
6.11. 8	支部対抗ゴルフ大会	東京税理士会厚生部	武蔵カントリークラブ 笹井コース	4名

別表 3

〔確定申告期の無料税務相談及び申告指導〕

	会 場	担当者数	日 数	取扱件数	申告書等 受理数
所得税	武蔵野スイングホール	13名	1日	99件	72件
	三鷹市公会堂	26名	2日	155件	100件
	小金井宮地楽器ホール	61名	3日	464件	318件
合 計		100名	6日	718件	490件

〔税務相談〕

	会 場	相 談 日	担当者数	件 数
通常相談	武蔵野市役所	毎週水曜日	51名	283件
	三鷹市役所	毎週木曜日	50名	244件
	小金井市役所	毎月第2・4水曜日	24名	141件
合 計			125名	668件

〔独自事業〕

	会 場	開 催 日	担当者数	件 数
税の無料相談「むさしの」	武蔵野税理士会館	毎月第2水曜日 (8・3月は除く)	20名	79件

〔税を考える週間・税理士記念日〕

	会 場	開 催 日	担当者数	件 数
税 を 考 え る 週 間	武蔵野税理士会館	6.11.15	6名	24件
税 を 考 え る 週 間 (法 人 会 主 催)	マルイ吉祥寺店横	6.11.12	2名	3件
	三鷹駅南口デッキ&広場	6.11.14	1名	6件
	トヨーカード-武蔵小金井店前	6.11.15	1名	12件
税 理 士 記 念 日	武蔵野税理士会館	7. 2.20	7名	23件

〔説明会〕

事 業	主 催 団 体	担当者数	回 数
決 算 法 人 説 明 会	(公 社) 武 蔵 野 法 人 会 武 蔵 野 税 務 署 共 催	12名	12回

〔簿記講座〕

事 業	主 催 団 体	担当者数	回 数
実 務 簿 記 講 座	(公 社) 武 蔵 野 法 人 会	1名	5回

〔記帳指導〕

事業	主催団体	担当者数	回数
青色申告者記帳指導	武蔵野商工会議所	1名	10回
説明会方式・会計ソフトを利用した記帳指導	武蔵野税務署	3名	5回
記帳指導	(公社)武蔵野法人会	3名	3回

〔団体等派遣〕

事業	主催団体	担当者数	回数
税務相談会	(一社)武蔵野青色申告会	10名	10回
	総務省	1名	1回
決算監査	武蔵野市商店街振興組合	1名	2件
確定申告期税務相談	(一社)武蔵野青色申告会	33名	33回
	三鷹商工会	7名	7回
	小金井市商工会	10名	10回
空き家相談会	小金井市役所	1名	1回

別表4〔租税教室の実績〕

開催日	学校名・学年	授業数	講師数	受講者数
6. 5.17	武蔵野市立桜野小学校 6年生	4コマ	8名	158名
6. 7. 5	三鷹中央学園 三鷹市立第四中学校 3年生	4コマ	5名	139名
6. 7. 8	三鷹の森学園 三鷹市立第三中学校 3年生	6コマ	7名	203名
6. 7.10	小金井市立南中学校 3年生	4コマ	5名	148名
6. 7.16	にしみたか学園 三鷹市立第二中学校 3年生	6コマ	11名	210名
6. 7.18	にしみたか学園 三鷹市立第二小学校 6年生	4コマ	6名	130名
6.10. 3	東三鷹学園 三鷹市立第一小学校 6年生	2コマ	8名	106名
6.12. 1	武蔵野市立大野田小学校 6年生	3コマ	6名	118名
7. 3.13	小金井市立第二中学校 3年生	2コマ	6名	154名
合計	9校	35コマ	62名	1,366名

第 2 号議案

令和 6 年度 決算承認の件

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	222,874	189,254	33,620
普通預金	24,410,515	28,277,399	△ 3,866,884
定期預金	5,020,696	5,020,666	30
振替貯金	28,034,640	22,267,064	5,767,576
未収支部会費	74,000	76,000	△ 2,000
未 収 金	2,260,796	2,476,568	△ 215,772
貯 蔵 品	0	111,000	△ 111,000
立 替 金	45,220	45,220	0
流動資産合計	60,068,741	58,463,171	1,605,570
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
周年事業積立定期預金	6,500,000	6,000,000	500,000
財政調整積立定期預金	11,000,000	11,000,000	0
特定資産合計	17,500,000	17,000,000	500,000
(2) その他固定資産			
電話加入権	156,524	156,524	0
保 証 金	8,000,000	8,000,000	0
その他固定資産合計	8,156,524	8,156,524	0
固定資産合計	25,656,524	25,156,524	500,000
資産合計	85,725,265	83,619,695	2,105,570
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	221,402	241,552	△ 20,150
源泉税預り金	231,278	280,174	△ 48,896
流動負債合計	452,680	521,726	△ 69,046
2. 固定負債			
周年事業引当金	6,500,000	6,000,000	500,000
財政調整引当金	11,000,000	11,000,000	0
固定負債合計	17,500,000	17,000,000	500,000
負債合計	17,952,680	17,521,726	430,954
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	67,772,585	66,097,969	1,674,616
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	67,772,585	66,097,969	1,674,616
負債及び正味財産合計	85,725,265	83,619,695	2,105,570

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 支部受取会費	[23,752,000]	[23,712,000]	[40,000]
一般受取会費	23,752,000	23,712,000	40,000
② 受取交付金及び受取助成金	[11,220,382]	[10,878,079]	[342,303]
本会受取交付金	8,017,500	7,875,240	142,260
本会受取税務支援助成金	1,541,582	1,602,639	△ 61,057
その他受取助成金等	1,661,300	1,400,200	261,100
③ 諸 収 入	[1,663,161]	[1,921,015]	[△ 257,854]
受取支部会報等広告料	545,000	495,000	50,000
受取預金利子	18,408	749	17,659
雑 収 益	1,099,753	1,425,266	△ 325,513
経常収益計	36,635,543	36,511,094	124,449
(2) 経常費用			
① 総会役員会費	[3,129,389]	[2,186,179]	[943,210]
総 会 費	1,823,124	996,319	826,805
役員幹事会費	1,306,265	1,189,860	116,405
② 総 務 費	[23,746,254]	[22,286,375]	[1,459,879]
総務管理費	10,035,452	8,973,921	1,061,531
各部等運営費	431,600	516,300	△ 84,700
渉 外 費	1,382,639	1,425,881	△ 43,242
役員選挙費	84,170	0	84,170
人 件 費	11,812,393	11,370,273	442,120
③ 研 修 費	[989,372]	[356,207]	[633,165]
会 場 費	101,612	0	101,612
講師謝礼	798,160	110,000	688,160
研修諸費	89,600	246,207	△ 156,607
④ 綱紀監察費	[167,750]	[180,486]	[△ 12,736]
綱 紀 費	0	8,846	△ 8,846
名札掲示費	59,620	63,620	△ 4,000
名簿印刷費	108,130	108,020	110
⑤ 連絡協議費	[775,615]	[817,184]	[△ 41,569]
常 会 費	775,615	817,184	△ 41,569
⑥ 業務改善費	[486,924]	[528,270]	[△ 41,346]
業務支援費	205,330	18,000	187,330
災害対策費	26,514	23,850	2,664
情報化対策費	255,080	486,420	△ 231,340
⑦ 広報宣伝費	[2,115,500]	[2,057,540]	[57,960]
会 報 費	1,354,255	1,251,955	102,300
業務宣伝費	10,270	214,745	△ 204,475
租税教育推進費	750,975	590,840	160,135

⑧税務支援費	[926, 109]	[1, 260, 555]	[△ 334, 446]
支払謝金	765, 500	1, 118, 200	△ 352, 700
会議費	14, 000	40, 000	△ 26, 000
事業諸費	49, 404	17, 290	32, 114
雑費	97, 205	85, 065	12, 140
⑨福利厚生費	[2, 124, 014]	[662, 490]	[1, 461, 524]
レクリエーション費	(618, 114)	(8, 882)	(609, 232)
会員親睦旅行費	369, 604	8, 882	360, 722
ボウリング大会費	99, 510	0	99, 510
新規事業調査費	149, 000	0	149, 000
大会参加費	(945, 061)	(454, 560)	(490, 501)
野球大会参加費	753, 621	320, 340	433, 281
テニス大会参加費	108, 000	62, 000	46, 000
本会ゴルフ大会参加費	83, 440	72, 220	11, 220
慶弔費	(560, 839)	(199, 048)	(361, 791)
祝金・見舞金	0	20, 000	△ 20, 000
花輪代	71, 170	14, 850	56, 320
弔慰金	480, 000	160, 000	320, 000
雑費	9, 669	4, 198	5, 471
⑩周年事業引当預金繰入	[500, 000]	[1, 000, 000]	[△ 500, 000]
周年事業引当預金繰入	500, 000	1, 000, 000	△ 500, 000
経常費用計	34, 960, 927	31, 335, 286	3, 625, 641
当期経常増減額	1, 674, 616	5, 175, 808	△ 3, 501, 192
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1, 674, 616	5, 175, 808	△ 3, 501, 192
一般正味財産期首残高	66, 097, 969	60, 922, 161	5, 175, 808
一般正味財産期末残高	67, 772, 585	66, 097, 969	1, 674, 616
II. 正味財産期末残高	67, 772, 585	66, 097, 969	1, 674, 616

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

周年事業引当金・・・周年事業に備えるため毎期計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
周年事業積立定期預金	6,000,000	500,000	0	6,500,000
財政調整積立定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	17,000,000	500,000	0	17,500,000
合 計	17,000,000	500,000	0	17,500,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
周年事業積立定期預金	6,500,000	(0)	(0)	(6,500,000)
財政調整積立定期預金	11,000,000	(0)	(0)	(11,000,000)
小 計	17,500,000	(0)	(0)	(17,500,000)
合 計	17,500,000	(0)	(0)	(17,500,000)

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未 収 支 部 会 費	74,000	0	74,000
未 収 金	2,260,796	0	2,260,796
合 計	2,334,796	0	2,334,796

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
周年事業引当金	6,000,000	500,000	0	0	6,500,000
財政調整引当金	11,000,000	0	0	0	11,000,000

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	222,874	
普通預金		
みずほ銀行 三鷹支店 (0446481)	7,811,835	
三井住友銀行 三鷹支店 (5084614)	10,458,245	
三井住友銀行 三鷹支店 (6985249)	2,810,260	
三菱UFJ銀行 三鷹支店 (1309655)	374,360	
三菱UFJ銀行 三鷹中央支店 (3743024)	597,530	
多摩信用金庫 武蔵野支店 (0075474)	2,353,344	
多摩信用金庫 武蔵野支店 (0075482)	4,941	
定期預金		
多摩信用金庫 武蔵野支店 (49878)	1,000,000	
多摩信用金庫 武蔵野支店 (49860)	2,500,000	
三菱UFJ銀行 三鷹支店 (1311244)	1,520,696	
振替貯金		
ゆうちょ銀行	28,034,640	
未収支部会費	74,000	
未収金		
武蔵野市役所 (無料税務相談)	198,000	
三鷹市役所 (無料税務相談)	181,500	
小金井市役所 (無料税務相談)	33,000	
武蔵野税務署 (無料税務相談)	1,848,296	
立替金		
支所負担額(支部対抗野球大会参加費)	45,220	
流動資産合計		60,068,741
2. 固定資産		
(1) 特定資産		
周年事業積立定期預金		
三菱UFJ銀行 三鷹中央支店	6,500,000	
財政調整積立定期預金		
三菱UFJ銀行 三鷹支店	7,000,000	
三菱UFJ銀行 三鷹中央支店	4,000,000	
特定資産合計	17,500,000	
(2) その他固定資産		
電話加入権 0422-55-2313 他	156,524	
保証金 (株)武蔵野税理士会館	8,000,000	
その他固定資産合計	8,156,524	
固定資産合計		25,656,524
資産合計		85,725,265
II. 負債の部		

1. 流動負債			
未払金			
会費未返却分	4,000		
その他	217,402		
源泉税預り金 報酬等源泉税			
源泉所得税（1月～3月）	217,078		
住民税	14,200		
流動負債合計		452,680	
2. 固定負債			
周年事業引当金	6,500,000		
財政調整引当金	11,000,000		
固定負債合計		17,500,000	
負債合計			17,952,680
正味財産			67,772,585

収 支 計 算 書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①支部会費収入	[24,024,000]	[23,752,000]	[272,000]	
一般会費収入	24,024,000	23,752,000	272,000	
②交付金及び助成金収入	[11,415,000]	[11,220,382]	[194,618]	
本会交付金収入	8,023,000	8,017,500	5,500	
本会税務支援助成金収入	1,630,000	1,541,582	88,418	
その他助成金等収入	1,762,000	1,661,300	100,700	
③諸 収 入	[1,057,000]	[1,663,161]	[△ 606,161]	
支部会報等広告料収入	510,000	545,000	△ 35,000	
預金利子収入	1,000	18,408	△ 17,408	
雑 収 入	546,000	1,099,753	△ 553,753	
事業活動収入計	36,496,000	36,635,543	△ 139,543	
2. 事業活動支出				
①総会役員会費支出	[3,454,000]	[3,129,389]	[324,611]	
総会費支出	1,786,000	1,823,124	△ 37,124	
役員幹事会費支出	1,668,000	1,306,265	361,735	
②総務費支出	[25,140,000]	[23,695,254]	[1,444,746]	
総務管理費支出	10,460,000	9,984,452	475,548	
各部運営費支出	624,000	431,600	192,400	
渉外費支出	1,625,000	1,382,639	242,361	
役員選挙費支出	160,000	84,170	75,830	
人件費支出	12,271,000	11,812,393	458,607	
③研修費支出	[1,131,000]	[989,372]	[141,628]	
会場費支出	150,000	101,612	48,388	
講師謝礼支出	737,000	798,160	△ 61,160	
研修費支出	244,000	89,600	154,400	
④綱紀監察費支出	[239,000]	[167,750]	[71,250]	
綱紀費支出	27,000	0	27,000	
名札掲示費支出	70,000	59,620	10,380	
監察費支出	27,000	0	27,000	
証票等確認費支出	5,000	0	5,000	
名簿印刷費支出	110,000	108,130	1,870	
⑤連絡協議費支出	[1,168,000]	[775,615]	[392,385]	
常会費支出	1,168,000	775,615	392,385	
⑥業務改善費支出	[1,351,500]	[486,924]	[864,576]	
業務支援費支出	769,500	205,330	564,170	
災害対策費支出	62,000	26,514	35,486	
情報化対策費支出	520,000	255,080	264,920	

⑦広報宣伝費支出	[2, 553, 000]	[2, 115, 500]	[437, 500]
会報費支出	1, 630, 000	1, 354, 255	275, 745
業務宣伝費支出	10, 000	10, 270	△ 270
租税教育推進費支出	913, 000	750, 975	162, 025
⑧税務支援費支出	[1, 008, 000]	[926, 109]	[81, 891]
支払謝金支出	810, 000	765, 500	44, 500
会議費支出	48, 000	14, 000	34, 000
事業諸費支出	50, 000	49, 404	596
雑支出	100, 000	97, 205	2, 795
⑨福利厚生費支出	[2, 548, 000]	[2, 064, 014]	[483, 986]
レクリエーション費支出	(747, 000)	(558, 114)	(188, 886)
会員親睦旅行費支出	438, 000	369, 604	68, 396
ボウリング大会費支出	109, 000	69, 510	39, 490
新規事業調査費支出	200, 000	119, 000	81, 000
大会参加費支出	(1, 118, 000)	(945, 061)	(172, 939)
野球大会参加費支出	750, 000	753, 621	△ 3, 621
テニス大会参加費支出	260, 000	108, 000	152, 000
本会ゴルフ大会参加費支出	96, 000	83, 440	12, 560
本会将棋大会参加費支出	12, 000	0	12, 000
慶弔費支出	(683, 000)	(560, 839)	(122, 161)
祝金・見舞金支出	10, 000	0	10, 000
花輪代支出	83, 000	71, 170	11, 830
慶弔金支出	580, 000	480, 000	100, 000
雑支出	10, 000	9, 669	331
事業活動支出計	38, 592, 500	34, 349, 927	4, 242, 573
事業活動収支差額	△ 2, 096, 500	2, 285, 616	△ 4, 382, 116
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[500, 000]	[500, 000]	[0]
周年事業引当預金積立支出	500, 000	500, 000	0
投資活動支出計	500, 000	500, 000	0
投資活動収支差額	△ 500, 000	△ 500, 000	0
III. 予備費支出	3, 000, 000	0	3, 000, 000
当期収支差額	△ 5, 596, 500	1, 785, 616	△ 7, 382, 116
前期繰越収支差額	57, 830, 445	57, 830, 445	0
次期繰越収支差額	52, 233, 945	59, 616, 061	△ 7, 382, 116

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預貯金、未収金、立替金、未払金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	189,254	222,874
普 通 預 金	28,277,399	24,410,515
定 期 預 金	5,020,666	5,020,696
振 替 貯 金	22,267,064	28,034,640
未 収 支 部 会 費	76,000	74,000
未 収 金	2,476,568	2,260,796
立 替 金	45,220	45,220
合 計	58,352,171	60,068,741
未 払 金	241,552	221,402
源 泉 税 預 り 金	280,174	231,278
合 計	521,726	452,680
次期繰越収支差額	57,830,445	59,616,061

3. 東京税理士協同組合との共催事業に係る東税協武蔵野支所受入金及び諸費用の内訳

(1) 収入の部

① 東税協受入金	2,056,340 円
② 支所報奨金	80,000 円
合 計	2,136,340 円

(2) 支出の部

① 教育情報事業費	1,425,930 円
② 福利厚生事業費	710,410 円
合 計	2,136,340 円

以上の通り決算報告いたします。

令和7年5月15日

東京税理士会武蔵野支部

支 部 長	富 澤	里 美
副支部長	五 老	慶 子
同	渡 邊	順 也
同	相 澤	豪
同	阿 部	勉
同	亀 山	隆 司
同	猪 俣	尚 美
同	小 島	健 嗣

監査報告書

私たち監事は、令和6年度における支部業務の執行を総括した事業報告書並びに同年度の一般会計に関する貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書等につき監査いたしました。

監査の結果、支部業務の執行は法令、本会会則及び支部規則に従い、総会及び幹事会の決議に基づき誠実に行われており、上記一般会計は適法にして正確に処理されていることを認めます。

令和7年5月16日

東京税理士会武蔵野支部

監 事 堤 あかね

同 堤 信之

第 3 号議案

令和 7 年度 事業計画承認の件

令和7年度 事業計画

社会情勢の変化を的確に捉え、税理士としての使命を達成し、租税制度及び税理士制度の確立、発展を図るため、支部業務のより一層の効率化、業務負担の均等化を推進し、以下の事業を行う。

〔総務部〕

支部の組織力及び機能性を向上させるため、次の活動を実施する。

1. 常会、幹事会及び総会等の運営
2. 各部・各委員会と連携して、効率的かつ合理的な支部業務運営の推進
3. 支部から会員への情報発信の整備を行うとともに、事務局業務の効率化の推進
4. 支部の活動を知らない多くの会員が支部活動へ積極的に参加できるよう、支部説明会や懇談会等の定期的な開催及び支部活動の啓蒙

〔経理部〕

1. 支部経費削減のため、事務局業務の効率化を図る。
2. 会費自動振替の一層の普及に努め、会費の完納に努める。
3. 適切な予算執行を図るため、予算執行状況の管理を行う。
4. 支部財産を管理し、適正な決算を行う。

〔研修部〕

会員の資質の向上及び研修制度(年間36時間の義務)の達成に寄与するため、次の諸施策を実施する。

1. 改正税法、確定申告等の各種研修会の開催
2. 実務事例等の勉強会の開催
3. 講師招聘による講演会等の開催
4. 研修会を通じた会員間の情報交換の推進
5. 網紀監察部との連携による「税理士倫理及び監察事案」についての研修会の開催
6. 第8ブロックの各支部との連携によるオープン研修会の開催
7. 業務対策特別委員会との連携によるIT研修会の開催
8. 支部認定研修制度の促進
9. 税理士法、税制改正及び税務行政に関する諸問題の検討及び報告
10. 図書の整備補充

〔厚生部〕

会員相互の親睦と健康増進のため、次の事業の実施に努める。

1. 本会等が主催する厚生事業への支援
2. 第8ブロック支部対抗親善野球大会及び三多摩税理士テニス大会への支援
3. 支部同好会活動に対する支援
4. 会員親睦旅行
5. 会員、家族及び職員に対する福利厚生事業
6. 新規事業についての検討

〔綱紀監察部〕

1. 税理士法関係法令、会則などの周知徹底をはかり、違反者について適切に対処する。
2. 会員の税理士証票及び税理士会員章並びに税理士法人会員証等の確認を行う。
3. 会員の品位保持に関する注意喚起、会員の使用人等に対する監督等について、研修部と連携して研修会を開き、その啓蒙を行う。
4. 監察事案に関して、関係官庁及び本会と連絡をとり、にせ税理士又はにせ税理士法人の排除、発生防止に対処する。
5. 武蔵野税務署内の会員氏名及び税理士法人名掲示板の改訂を適宜行う。
6. 税理士検索サイトのチラシを作成し配布する。
7. 納税者、会員又は使用人等からの苦情等に適切に対処する。

〔広報部〕

1. 会務の報告及び会員の「協調と融和」のため、会報「むさしの」を発行する。
2. 税理士制度及び税理士業務の理解と信頼を深めるため、対外PR活動を行う。
3. NPO法人モア・グリーン税理士の森基金の活動に協力する。

〔税務支援対策部〕

申告納税制度の維持及び発展に寄与するため、税務支援対象者に次の活動を実施し、地域社会の信頼に応えるとともに、「暮らしのパートナー」としての税理士制度をPRする。

1. 確定申告期の税務相談、指導
2. 市役所との協議による税務相談、指導
3. 「税を考える週間」及び「税理士記念日」における税務相談、指導
4. 新設法人及び新規の青色申告事業者への記帳指導
5. 決算法人説明会への講師派遣
6. 実務簿記講座への講師派遣
7. 各種団体主催の税務相談への相談員派遣
8. 支部独自の税務相談等の企画及び実施

〔租税教育委員会〕

税の専門家として申告納税制度を支えるため、次の活動を実施し、租税についての正しい知識と理解の普及に寄与する。

1. 管轄3市の小学校の児童、中学校及び高等学校の生徒、専門学校及び大学の学生、社会人全般等に対する租税教育の実施
2. 講師の資質の向上と講義内容の見直し及び新教材作成のため、定期的な講師会議の開催
3. 管轄3市の租税教育推進協議会の会議等への参加
4. 各種団体の実施する租税教育への支援活動
5. 管轄3市の学校等に対する租税教育のPR活動

〔業務対策特別委員会〕

支部の有機的活動と各部・委員会及び関連団体の円滑な運営を支援するため、次の活動を行う。

1. 支部長の諮問又は指示に基づき、本支部の組織機構及び運営制度の検討
2. 各種会議及び行事並びに研修会の運営の補助
3. 各種税務相談会等の運営及び補助（他の士業団体との「事業と暮らしの無料相談会」等）
4. 成年後見制度について会員への周知
5. 税理士制度及び関連する諸制度の会員への周知
6. 会員事務所及び支部事務局のデジタル化を推進（支部ホームページの改修等）
7. 税制及び税務行政に関する諸問題解決の補助
8. 広域災害に関する諸施策の検討及び会員への啓発、関係各機関との連携

第4号議案

令和7年度 予算承認の件

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①支部会費収入	[24,036,000]	[24,024,000]	[12,000]	
一般会費収入	24,036,000	24,024,000	12,000	
②交付金及び助成金収入	[11,217,000]	[11,415,000]	[△ 198,000]	
本会交付金収入	8,025,000	8,023,000	2,000	
本会税務支援助成金収入	1,630,000	1,630,000	0	
その他助成金等収入	1,562,000	1,762,000	△ 200,000	
③諸 収 入	[900,000]	[1,057,000]	[△ 157,000]	
支部会報等広告料収入	510,000	510,000	0	
預金利子収入	5,000	1,000	4,000	
雑 収 入	385,000	546,000	△ 161,000	
事業活動収入計	36,153,000	36,496,000	△ 343,000	
2. 事業活動支出				
①総会役員会費支出	[3,618,000]	[3,454,000]	[164,000]	
総会費支出	2,038,000	1,786,000	252,000	
役員幹事会費支出	1,580,000	1,668,000	△ 88,000	
②総務費支出	[23,098,000]	[25,140,000]	[△ 2,042,000]	
総務管理費支出	10,540,000	10,460,000	80,000	
各部運営費支出	592,000	624,000	△ 32,000	
渉外費支出	1,640,000	1,625,000	15,000	
役員選挙費支出	0	160,000	△ 160,000	
人件費支出	10,326,000	12,271,000	△ 1,945,000	
③研修費支出	[1,341,000]	[1,131,000]	[210,000]	
会場費支出	150,000	150,000	0	
講師謝礼支出	737,000	737,000	0	
研修費支出	454,000	244,000	210,000	
④綱紀監察費支出	[162,000]	[239,000]	[△ 77,000]	
綱紀費支出	27,000	27,000	0	
名札掲示費支出	74,000	70,000	4,000	
監察費支出	27,000	27,000	0	
証票等確認費支出	34,000	5,000	29,000	
名簿印刷費支出	0	110,000	△ 110,000	
⑤連絡協議費支出	[1,050,000]	[1,168,000]	[△ 118,000]	
常会費支出	1,050,000	1,168,000	△ 118,000	
⑥業務改善費支出	[1,733,000]	[1,351,500]	[381,500]	
業務支援費支出	586,000	769,500	△ 183,500	
災害対策費支出	42,000	62,000	△ 20,000	
情報化対策費支出	1,105,000	520,000	585,000	
⑦広報宣伝費支出	[2,753,000]	[2,553,000]	[200,000]	
会報費支出	1,780,000	1,630,000	150,000	
業務宣伝費支出	10,000	10,000	0	

租税教育推進費支出	963,000	913,000	50,000
⑧税務支援費支出	[1,101,000]	[1,008,000]	[93,000]
支払謝金支出	903,000	810,000	93,000
会議費支出	48,000	48,000	0
事業諸費支出	50,000	50,000	0
雑支出	100,000	100,000	0
⑨福利厚生費支出	[2,090,000]	[2,548,000]	[△ 458,000]
レクリエーション費支出	(933,000)	(747,000)	(186,000)
会員親睦旅行費支出	599,000	438,000	161,000
新規事業調査費支出	200,000	200,000	0
ボウリング大会費支出	134,000	109,000	25,000
大会参加費支出	(840,000)	(1,118,000)	(△ 278,000)
野球大会参加費支出	460,000	750,000	△ 290,000
テニス大会参加費支出	224,000	260,000	△ 36,000
本会ゴルフ大会参加費支出	144,000	96,000	48,000
本会将棋大会参加費支出	12,000	12,000	0
慶弔費支出	(317,000)	(683,000)	(△ 366,000)
祝金・見舞金支出	10,000	10,000	0
花輪代支出	42,000	83,000	△ 41,000
弔慰金支出	255,000	580,000	△ 325,000
雑支出	10,000	10,000	0
事業活動支出計	36,946,000	38,592,500	△ 1,646,500
事業活動収支差額	△ 793,000	△ 2,096,500	1,303,500
Ⅱ. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[500,000]	[500,000]	[0]
周年事業積立預金積立支出	500,000	500,000	0
投資活動支出計	500,000	500,000	0
投資活動収支差額	△ 500,000	△ 500,000	0
Ⅲ. 予備費支出	3,000,000	3,000,000	0
当期収支差額	△ 4,293,000	△ 5,596,500	1,303,500
前期繰越収支差額	59,616,061	57,830,445	1,785,616
次期繰越収支差額	55,323,061	52,233,945	3,089,116